

新型コロナウイルス感染症 これまでの市の取り組み

※内容は3月16日時点のものです。

世界中に感染が拡大している新型コロナウイルス。今年1月以降の大和市の取り組みをお知らせします。

大和市

自治体に影響のある国内の主な動向

市長が新型コロナウイルス対策会議を緊急開催（以降、間断なく開催）。市内の全公共施設へのアルコール消毒液の設置などを決定	1/28	新型コロナウイルス感染症を感染症予防法の「指定感染症」に指定する政令が公布（施行は2月1日）
市立小・中学校の全児童生徒と保護者に向けて注意喚起、感染予防についてのチラシを配布	1/29	
市内全駅（8駅・13か所）で、市長、副市長、市職員が新型コロナウイルス感染症のチラシを配布	1/30	
◎市の全公共施設へのアルコール消毒液設置を完了 ◎新型コロナウイルス感染症のチラシ（多言語版）を作成	1/31	
市内介護保険施設やサービス付き高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホームなど217か所に注意喚起	2/20	厚生労働省が「イベントの開催に関する国民の皆様へのメッセージ」を发出
3月末までのイベントなどを精査し、一部の中止・延期を決定	2/21	
	2/25	新型コロナウイルス感染症対策本部で「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」を決定
	2/26	内閣総理大臣が「今後2週間は全国的にスポーツ・文化イベントの開催を中止・延期するよう要請する」と発表
◎3月末までのイベントなどの大半の中止・延期を決定 ◎消毒用に次亜塩素酸水生成装置を導入	2/27	内閣総理大臣が「3月2日から春休みまで全国の小中学校、高校などについて臨時休校とするよう要請する」と発表
◎シリウスなどの市内公共施設の大多数を3月15日まで休館することを決定 ◎3月2日から24日まで市立小・中学校の一時臨時休業を決定 ◎市役所各課・係に来庁者用の次亜塩素酸水を配布	2/28	
市議会での一般質問（3月16日～18日）中止を決定（市議会対応）	3/1	
◎市立小・中学校の臨時休業中の子どもに関する相談窓口の設置を決定。自宅待機が困難な場合は学校での預かりを含めて対応 ◎放課後児童クラブ（学童保育）の子どもを受け入れ体制について、支援員を146人増員し316人体制に拡充	3/2	
市内公共施設の大多数の休館を3月31日まで延長することを決定	3/10	内閣総理大臣が「イベント等の自粛期間をさらに10日間程度延長するよう要請する」と発表
◎80歳以上の人全員に、感染を予防するための注意事項などを記載した「大和市からのお願い」を送付 ◎次亜塩素酸水の市内在住者への配布を開始（会場：シリウス、ポラリス 時間：10:00～16:00）。【問】管財課☎046-260-5311 ※一人500mlまで。容器と免許証など住所が分かるものを持参	3/12	
	3/27	
80歳以上の人を対象に、保健師などが感染予防の相談を受ける専用ダイヤルを設置	3/30	

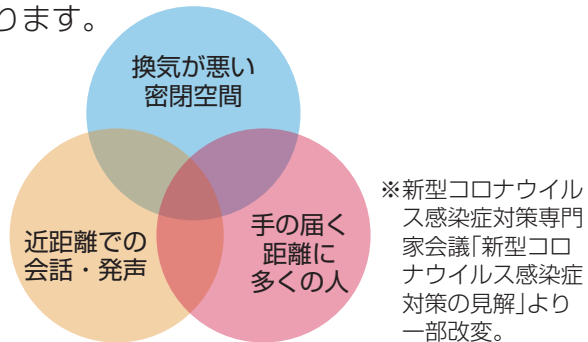
新型コロナウイルス感染症 正しい理解を

※厚生労働省「新型コロナウイルスに関するQ&A(一般の方向け)」から大和市作成。

Q 集団感染を防ぐには

A 「しっかり換気」「人の密度を下げる」「近距離での会話や発声、高唱を避ける」を徹底します

新型コロナウイルスの感染者は、多くの事例では周りの人にほとんど感染させていません。一方で、下図のように3つの条件が同時に重なったときに集団感染が発生し、一人の感染者から多くの人に感染が拡大したと疑われる事例があります。

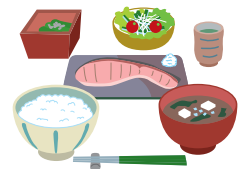


Q 普段の生活で気をつけることは何ですか

A 「手洗い、食事、十分な睡眠、運動」が大切です

基本的に他の感染症対策と同様です。こまめな手洗いでウイルスを洗い流しましょう。体の免疫力を高めておくことも重要です。免疫力は年齢とともに低下していきます。高齢の人は特に意識して「食事、十分な睡眠、運動」により体の免疫力を高めましょう。

Point 食事 栄養バランスのよい食事を心がける。腸内環境を整えるために、発酵食品や食物繊維の多い食品を意識して摂る(免疫細胞の半分以上が腸内にあると言われています)。



Point 運動 ウォーキングなど適度な運動により体力を維持し、免疫力の低下を防ぎましょう。ただし、人混みは避けるようにしましょう。

Q 家族に発熱や咳などの症状が出たらどうすればよいですか

A 次のことに注意して過ごしてください

発熱などの風邪症状がある場合は、仕事や学校を休み、外出を控えてください。ご相談については、まずは「神奈川県新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル」へ。新型コロナウイルスに感染の疑いがある場合*は「帰国者・接触者相談センター」に相談し、同居の家族は次の点に注意して過ごしてください。

※①風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている、②強いだるさや息苦しさがある。高齢の人や妊婦、基礎疾患などがある人は、①②が2日程度続く場合。

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1 できる限り部屋を分ける | 5 日中はできるだけ換気を |
| 2 世話をする人は少なく。できれば一人で | 6 取っ手、ノブなど共用部分の消毒を |
| 3 できるだけマスクをつける | 7 衣類などの洗濯は手袋、マスクをして。完全に乾かす |
| 4 こまめに手洗い、うがいを | 8 ごみは密閉して捨てる |



※詳しくは、厚生労働省ホームページ「家庭内でご注意いただきたいこと～8つのポイント～」参照

神奈川県新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル045-285-0536[平日・休日とも9:00～21:00]

帰国者・接触者相談センター046-261-2948[平日昼間8:30～17:15] / 045-285-1015[平日夜間17:15～翌 8:30・休日]

Q 新型コロナウイルス感染症は重症化しやすいのですか

A 多くは軽症です。ただし、高齢の人などは注意が必要です

新型コロナウイルスに感染しても、軽症であったり、治癒する人も多くいます。ただし、**高齢の人や基礎疾患(糖尿病、心不全、呼吸器疾患など)を有する人では重症化するリスクが高いと考えられています。**国内で新型コロナウイルスに感染して亡くなった人は24人(3月15日18時現在)で、そのうち半数以上が80歳以上です。

感染症予防の基本は

**正しい手洗い
咳エチケット!**

ご協力をお願いします

